

10月2日 17:00現在

発 生 日 時	9月27日 11:52	御嶽山噴火
噴 火 警 戒 レ ベ ル	9月27日 12:36	レベル1(平常)からレベル3(入山規制)に引き上げ
人 的 被 害	<p>重傷 2名 ・ 男性(上腕部骨折) ※高山日赤病院に搬送完了(9/28)</p> <p>・ 女性(左鎖骨開放性骨折) ※高山日赤病院に搬送完了(9/28)</p> <p>軽傷 8名</p>	
救 助 活 動 の 状 況	<p>9/27</p> <p>14:28 五の池小屋に登山者 52 名避難</p> <p>22:30 五の池小屋避難者 35 名(登山者 25 名、警察官 3 名、下呂市 2 名、 山小屋関係者 5 名)</p> <p>9/28</p> <p>4:30 県警山岳警備隊 9 名、DMA T 2 名、下呂市山岳救助隊 14 名、合計 25 名が濁河登山口出発</p> <p>9/29 県警 4 名で高山市内の登山道(2カ所)における残存者の捜索 県警ヘリによる上空捜索</p> <p>9/30 県警 4 名が濁河温泉登山口入口で入山規制警戒 県警ヘリによる上空捜索</p> <p>10/1</p> <p>6:30 県警 19 名、消防 9 名、下呂市 3 名にて、五の池小屋から36童子の 塔付近一帯を捜索に向かう</p> <p>13:10 サイノ河原避難小屋まで捜索したが、発見できず下山開始</p> <p>10/2 県警が長野県大滝村から自衛隊ヘリで頂上付近へ行き、捜索活動をす る旨で調整中</p> <p><u>県警が登山口入口で入山規制</u> <u>(濁河温泉登山口 2 名、胡桃島登山口 2 名)</u> 県警機動隊 10 人、山岳警備隊 6 人が待機</p>	

	県警ヘリ1機・防災ヘリ2機が待機		
下山状況	濁河温泉登山口 151名		
市町村本部設置状況	高山市	9/27 14:00	災害対策本部設置
	下呂市	9/27 13:00	災害警戒本部設置
県本部設置状況	9/27	12:15	災害情報センター設置
		13:15	岐阜県火山災害警戒本部設置 岐阜県火山災害警戒本部飛騨支部設置
		16:00	岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第1回）
		19:15	岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第2回）
	9/28	10:00	岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第3回）
	9/30	19:15	岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第4回）
D M A T	○高山赤十字DMAT		
	9/27	18:30	県から高山赤十字病院に待機中のDMAT1チームの派遣を要請
	22:45	高山赤十字病院DMATが濁河スポ・ツクリエーションセンター到着	
9/28	8:38	お助け水（8合目）付近で重症者2名を診療。その後撤収	
	○中津川市民病院DMAT		
9/27	20:27	長野県からDMATの派遣要請あり。	
9/28	8:35	中津川市民病院DMATが、長野県立木曽病院に到着。	
	17:37	中津川市民病院DMATが木曽病院から負傷者1名を多治見病院へ搬送。撤収	
国土交通省	9/27～28 照明車1台を濁河登山口に配置		
市町村の対応	高山市	9/27 14:20	入山規制
		9/30	入山規制強化（市内3カ所登山口に監視員常駐）
	下呂市	9/27 14:20	入山規制
		9/28 8:45	濁河温泉に給水車派遣

県 の 対 応	①職員の派遣			
	区分	派遣先	支援内容	実施時期
	情報連絡員(2名)	下呂市小坂振興事務所	災害情報の収集など	9/27～28
	情報連絡員(2名)	御嶽山噴火非常災害 現地対策本部 (長野県庁内)	災害情報の収集など	9/29～
	②対応状況			
	○情報提供 県ホームページトップに「御嶽山の噴火について」と表示 ・御嶽山関連情報の情報提供 <u>御嶽山噴火の対応と台風18号の影響について、各市町村に対し、対応に万全を期すよう文書で通知(県各部局に周知)(別添)(10/2)</u>			
	○国との電話会談(9/29) 知事と御嶽山噴火非常災害現地対策本部長(松本内閣府大臣政務官)との電話会談を実施し、次のとおり提案ないし要請し、本部長から了承を得た 【提案・要請事項】 1 現地対策本部との連携の強化とリエゾンの派遣 2 風評被害への対応 3 今後の検討課題(活火山に係る観測体制の充実)			
	○道路情報(10/2) 高山土木、下呂土木事務所 管内管理道路 異常なし			
	○降雨による土砂災害の警戒体制の強化 <u>・下呂市に大雨注意報発表時は通常3名体制を5名体制に、大雨警報(土砂災害)発表時は6名体制に強化</u> <u>・小坂川本川にある砂防施設(下呂市小坂町下島温泉上流)にて定時監視を実施</u>			
	○農作物への影響(9/30) ・火山灰等による影響回避を図るため、県ホームページにて被害対策情報を提供 <農作物関係> ・高山市(高根町)：ビニルハウス(ほうれんそう2.8ha)に黄砂程度の降灰確認 ※作物への影響なし ・下呂市、中津川市：影響なし <畜産関係> ・高山市(朝日町、高根町)：飛騨御岳牧場の一部に若干の降灰を確認 ・ <u>放牧牛の安全を確保するため、千町地区の下牧を開始</u> <水産関係> ・養魚場：被害なし ・河川 濁河川、秋神川：異常なし <u>宮川、付知川、乗政川、竹原川、飛騨川、馬瀬川：異常なし</u> 木曾川：漁業協同組合から、川が濁っているとの情報あり <u>現時点で影響はないが、今後注視し、情報収集を実施</u>			

	<p><被害対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農作物被害対策について農業経営課から農林事務所に通知（9/28） ・農作物被害対策に関する国の通知を農政課から周知（9/30） ・<u>第1回御嶽山噴火に係る農政部連絡会議を開催（10/2）</u>
	<p>○<u>県営水道（10/2）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水源水質を変化させる恐れがあるため監視を強化中 ・火山灰により白濁した水が木曾川を流下して、中津川浄水場では 9/29 をピークにその後は減り続け、10/2 現在で通常値に戻っている ・<u>県営水道ホームページに御嶽山噴火による影響について掲載</u> <p>【浄水場の対応状況】</p> <p>木曾川で白濁が認められたため、凝集薬品の注入量を増量 長野県の上流部で pH 値が下がっており、中和のためのアルカリ性薬品を注入中 各浄水場での薬品備蓄量を、2週間程度対応できるよう増量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「<u>第1回 御嶽山噴火に関する連絡会議</u>」開催（10/1） ・<u>今後の降雨や台風 18 号の影響で、火山灰が木曾川に流れ込むことも想定し、防災体制を強化</u>
	<p>○<u>大気汚染物質の測定</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大気環境測定車（あおぞら）を下呂市きこちゃんスタジアム（下呂市小坂町）に設置（9/28）→9/29 測定開始→<u>10/2 異常値なし</u> ・大気自動測定器 2 機を飛騨高山御嶽トレーニングセンター及び県下呂総合庁舎配備（9/29）→9/30 測定開始→<u>10/2 異常値なし</u>
	<p>○<u>心のケアチーム（9/29）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>1 班待機（県立多治見病院、精神保健福祉センター）</u>
	<p>○<u>観光</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>県観光ホームページ「ぎふの旅ガイド」トップに「御嶽山噴火に伴うお知らせ」として情報提供（英文を追加）</u> ・「ぎふの旅ガイド」フェイスブックにおいて、<u>情報発信（英文を追加）</u> ・<u>海外旅行全社の関係者へメールによる情報発信</u> ・<u>御嶽山噴火に係る観光連絡会議を開催（10/2）</u>
	<p>○<u>学校</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>関係県立・私立学校にマスク使用、学習環境への配慮などの対応を通知（9/30・10/1）</u>